

「茶の湯体験学習」

指導計画案

(小学校3年～6年)
総合的な学習(伝統・文化)

講師の先生	
お手伝い	

小学校

実施クラス		統括担当：	
担任：	担任：	担任：	
年 / 組 人	年 / 組 人	年 / 組 人	

「茶の湯体験学習」カリキュラムの流れ

茶の湯体験学習 1回目<2時間> 1

「茶の湯を知ろう！」

講師の方から茶の湯を始める前に必要なものについてお話しを伺う

お茶の作法のビデオを見る ある場合

実際に、作法を学びながらお茶を頂く

茶の湯体験学習 2回目<2時間> 2

「お茶を自分で点ててみよう！」

茶の湯の心のビデオを見る ある場合

茶の心を学びながら、作法を学ぶ

お菓子のいただき方を学ぶ

お茶を自分で点てて味わってみる

振り返り<1時間>

茶の湯体験について振り返り、話し合い、感想文を書く。

終了

第1・2時間目 1	月 日 ()	時限目	合同クラス
段階	授業目的	つきたい力	
茶の湯体験学習	茶の湯体験学習 「茶の湯を知ろう」 ・茶の湯について講師の方から話を聞く ・茶の湯を体験する	人の話を聞く力 観察力 表現力 コミュニケーション力	
授業内容	1時間目 挨拶 講師紹介 軸、花の説明 ビデオ 茶の湯の作法ビデオ ない場合は講和 デモンストレーション お客 2名 手前 半東、解説 2時間目 各クラスに分かれて おじぎの仕方 「真・行・草」 お干菓子のお楽しみ方 お茶のお楽しみ方		
授業の準備	Web「茶の湯からCHA文化へ」から茶の湯に関する情報を入手 別紙「茶の湯体験」で準備するもの参照 ビデオ：茶の湯の作法についてのビデオ、映写機、スクリーン、ビデオデッキ（ビデオがある場合用意する）		
次回への準備 備考	別紙「茶の湯体験」で準備するもの参照		
児童・生徒について 気づいた点			

< 1 2は堺市立西陶器小学校の実践事例をご提供いただき作成しています >

第3・4時間目 2	月 日()	時限目	クラス単位
段階	授業目的	つきたい力	
茶の湯体験学習	茶の湯体験学習 「お茶を自分で点ててみよう！」 茶の湯の心のビデオを見る ある場合 茶の心を学びながら、作法を学ぶ お菓子のいただき方を学ぶ お茶を自分で点てて味わってみる	人の話を聞く力 観察力 表現力 コミュニケーション力	
授業内容	2時間を通して(適宜休憩を入れる) 挨拶 講師紹介 ビデオ 茶の湯の心に関するビデオを見る ビデオがない場合は講和 おじぎの仕方「真・行・草」 主菓子のいただき方 解説・実践 お茶のいただき方 自分でお茶を点て味わってみる お茶のお作法で挨拶が重要であり、お茶を通じてコミュニケーションを とり、人間関係を作っていることを感じる。		
授業の準備	別紙「茶の湯体験」で準備するもの参照 ビデオ：茶の湯の心に関するビデオ、映写機、スクリーン、ビデオデッキ(ビ デオがある場合用意する)		
次回への準備	事後学習のための準備 学習目標に応じて道徳、社会科、総合的な学習に関して学ばせたいテキス トや資料を用意する。(Web「茶の湯からCHA文化へ」参照) 子どもたちの自主学習としてインタラクティブ・スタディ型教材を利用で きるよう準備する。(平成20年度Web教材として提供予定)		
児童・生徒につい て気づいた点			

< 1 2は堺市立西陶器小学校の実践事例をご提供いただき作成しています >

第5時間目	月 日()	時限目	クラス単位
段階	授業目的	つきたい力	
事後学習 振り返り	事後学習 振り返り 茶の湯を体験した感想を話し合う	まとめる力 表現力 観察力 チームワーク力	
授業内容	茶の湯体験を通して感じたことを話し合う 体験を話し合う ・ 茶の湯を体験した感想を話し合う。(グループで) ・ グループで出た意見を全体で発表する。 感想文を書く		
授業の準備	感想文のための用紙		
次回への準備			
児童・生徒について 気づいた点			